

事業区分
金銭給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		台東区民生委員・児童委員協議会助成				所管	福祉部 福祉課	
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	昭和 2 3 年度	[終了予定]	- 年度		
	根拠法令等	その他	[法令等名]	台東区民生委員・児童委員協議会助成金交付要綱				
	事業対象	台東区民生委員・児童委員協議会						
	事業目的	民生委員・児童委員協議会が実施する研修・調査・広報等の事業に要する経費の一部を助成することにより、民生委員・児童委員が円滑かつ適切に地域福祉活動を行えるよう支援する。						
	事業内容	事業に要する経費の一部を助成する。 助成金交付額1,700千円 東京都からの交付金の一部を助成金として交付している。 民生委員定数 213人 現員数 206人						
	委託の有無	なし	委託内容					
	補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度	
	活動指標	助成件数	件	1	1	1	1	
	成果指標	協議会等開催回数	回	92	94	102	95	
	決算額 (単位:千円)				1,700	1,700	1,700	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			417	426	425	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	0	0	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			1,700	1,700	1,700	
		総経費			2,117	2,126	2,125	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			1,700	1,700	1,700	
一般財源(区負担額)			417	426	425			
前回評価から改善した事項	なし							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	高齢化が著しく進展する中で、災害時要援護者への支援など、多様化・複雑化し、増大する地域福祉のニーズに対応し民生・児童委員が円滑に活動できるよう支援する本事業は必要である。					
	効率性	3	民生・児童委員と区福祉担当所管と効率的で円滑な連携活動が推進されている。					
	手段の適切性	3	民生・児童委員の活動協力により、区福祉関連事業が区民に理解され効果的に推進されている。					
	目的達成度	3	民生・児童委員の活動に役立っている。					
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
民生・児童委員が地域住民の相談援助を始めとして、社会福祉制度や施策を適切かつ効果的に結び付けるパイプ役としての役割を円滑に果たすための支援事業を継続する。					維持			